



フォローアップ塾研究成果報告

長崎の町ねこ調査隊塾



塾長 中島 由美子

■ 塾長コメント ■

長崎の町ねこ調査隊塾は、平成 23 年(2011)5 月から長崎のまちなかで見かける「町ねこ」の頭数や生態を観察・記録しています。調査結果は「ながさき町ねこハンドブック」1～3にまとめました。

<http://www.machineko.org/handbook/>で読むことができます。長崎の市街地における 1ha あたりのねこ密度は 8.8～13.5 匹にも上ります。長崎を訪れた人がまちなかのあちこちでねこに出会い、その数の多いことに驚くのもうなずけます。

今年度の新しい試みとして、ねこについてもっとよく知るために「長崎の町ねこ講座 ねこを知る、ねこを楽しむ」を開催しました。8月から 12 月まで全 5 回の講座には小学生から大人まで毎回 25 人～35 人の参加者があり、その中から新たに 3 人の塾生を迎えることができました。

毎回好評の「ながさき町ねこ写真展」を今年度も 2 回開催しました。とりわけ「ながさき町ねこ写真展・Ⅳ」は大盛況で、入場者は 1,247 人でした。(長崎市立図書館多目的ホール・9月26日～30日)



町ねこ調査も続けています。今年度は調査エリアをさらに広げ、まちなかで暮らすねここと人の関係に着目してみました。ねこの侵入を防ぐ「ねこ除け」やエサやり禁止の看板を調べることで、そのエリアの「ねこ困り」状況がわかります。聞き取り、アンケート調査によって長崎市民のねこのついで意識が少しずつわかってきました。ねこに注がれていた私たちの視線は、ねこから人へ、人から町へと広がっています。

■ 塾の目的 ■

ねこは、古代エジプトの昔から人間のすぐ近くで生きてきました。最近では愛情を注ぐ対象として大切にされる反面、地域の住環境を汚す厄介者として疎まれるようになっています。特に長崎のようにねこの多い町では、「ねこ好きさん」とねこの被害に困っている「ねこ困りさん」の対立は深刻です。

対立する両者の言い分は平行線をたどるばかりで、解決の糸口どころか話し合いの土俵に乗ることすら難しいのが現状です。それは長崎市だけでなく、全国の自治体が抱える頭の痛い問題です。ねこの目線で町を歩くと、この厄介な問題を解決できるかもしれないヒントがいくつか見えてきました。これからは調査と合わせて、結果を生かす方法を探っていきたいと思います。人とねこのよりよい関係をめざして、私たちはこれからも町ねこ調査を続けます。

■ 塾の研究・活動内容 ■

1. 町ねこ調査の実施(5回)
長崎市丸山町、寄合町、西小島、東小島、福田本町、中川、鳴滝、茂木町、南山手町、上田町、東山町、東山手町
2. 「長崎の町ねこ講座 ねこを知る、ねこを楽しむ」(全5回)を開催
第1回 ねこを知る・Ⅰ 2013.8.24
第2回 ねこを知る・Ⅱ 2013.9.7
第3回 山根明弘氏講演会 2013.9.29
「人とねこのよりよい関係をめざして」
第4回 ねこを撮る 2013.11.10
第5回 ねこを作る 2013.12.8



石を使ったねこのペーパーウエイト

3. ながさき町ねこ写真展・Ⅳ
2013.9.26~9.30
長崎市立図書館多目的ホール
4. ながさき町ねこ写真展・Ⅴ
2013.11.7~11.19
眼銀珈琲店(長崎市万屋町)
5. 相島のしまねこ観察会 2013.11.16
福岡県新宮町相島
6. 「ながさき町ねこハンドブック3」
2014年3月発行
7. 行政・研究・展覧会とのつながり
2013.9.5 日本大学文理学部社会学科
学生による町ねこ調査の取材と意見交換
2013.9.22 長崎市動物愛護フェスタ
2014.2.15 長崎大学環境科学部社会
調査演習成果発表会

2014.3.9

県民ボランティアフェスティバル

2014.3.15~6.1

北九州市立いのちのたび博物館
特別展「まるごと猫展」

<平成25年度の報道一覧>

ながさき町ねこハンドブック2

2013.4.6 長崎新聞
2013.4.23 毎日新聞
2013.5.7 KTN テレビ長崎
2013.5.27 NBC 長崎放送(ラジオ)

町ねこ講座「ねこを知る・Ⅰ」

2013.8.25 長崎新聞

町ねこ講座「ねこを知る・Ⅱ」

2013.9.8 長崎新聞

ながさき町ねこ写真展・Ⅳ

2013.9.26 KTN テレビ長崎
2013.9.27 長崎新聞

ながさき町ねこ写真展・Ⅴ

2013.11.8 長崎新聞

町ねこ講座「ねこを撮る」

2013.11.14 長崎新聞

町ねこ講座「ねこを作る」

2013.11.27 NBC 長崎放送(ラジオ)

長崎の町ねこ調査隊塾

2013.11.29 長崎新聞

■ 塾活動の成果 ■

今年度も調査結果を「ながさき町ねこハンドブック3」にまとめました。「町ねこ調査」は全国的にみてもほとんど例のない試みです。そのため比較するデータがほとんどありません。ねこ調査を長崎の外にも広げ、調査結果を互いに共有、比較し、情報交換のできる環境を整えるため、ねこ調査のネットワークを作りたいと考えています。



